

令和8年度

大学院自然科学教育部
(博士前期課程)

学 生 募 集 要 項

- 推 薦 入 試
 - ・学 校 推 薦 型
 - ・自 己 推 薦 型
- 一 般 入 試
- 社 会 人 入 試

選抜区分	推薦入試 (学校推薦型・自己推薦型)	一般入試・社会人入試
出願期間	令和7年5月21日(水)～ 5月27日(火)	令和7年7月17日(木)～ 7月23日(水)
試験日	令和7年7月5日(土)	令和7年8月19日(火)
合格発表日	令和7年7月17日(木)	令和7年9月1日(月)



大学院自然科学教育部

Graduate School of Science and Technology
(Master's Degree Program)

目 次

大学院自然科学教育部の理念・目標	1
アドミッション・ポリシー	
推薦入試（A. 学校推薦型、B. 自己推薦型）	3
募集人員・出願資格・出願期間・選抜方法・提出書類等	
一般入試	15
募集人員・出願資格・選抜方法	
社会人入試	23
募集人員・出願資格・選抜方法	
共通事項（一般入試及び社会人入試）	
1. 出願期間	25
2. 提出書類等（出願時）	25
3. 検定料の払込方法	26
4. 合格者発表	27
5. 入学手続等	27
6. 奨学金	28
7. 国際交流会館入居申込み方法	28
8. 障がい有する入学志願者との事前相談	28
9. 注意事項	29
10. 問合せ先	29
出願資格の審査	29
個人情報の取り扱い	30
令和7年度入学試験実施状況表	31
入学志願票の記入上の注意	32
出身大学所在地コード（別表1）	33
大学等コード（別表2）	34
専攻・コース・教育プログラムコード（別表3）	42

以下の出願書類のうち、①②⑩⑪は自然科学系事務課大学院教務・国際担当で「学生募集【出願要項】」を別途配布します（郵送も可）。それ以外はウェブサイト（<https://www.fast.kumamoto-u.ac.jp/gsst/admission/>）よりダウンロードできます。

台風等天候の影響による変更があった場合には、上記ウェブサイトで掲示しますので、最新情報をご確認ください。

- | | |
|---------------|----------------------------|
| ① 入学志願票 | ⑦ 研究（希望）計画書 |
| ② 写真票・受験票・住所票 | ⑧ 出願時にスコア（コピー）を提出しない場合の申立書 |
| ③ 志望理由書 | ⑨ 出願資格審査申請書 |
| ④ 推薦書 | ⑩ 検定料受付証明書貼付台紙 |
| ⑤ 自己推薦書 | ⑪ 検定料払込用紙 |
| ⑥ 職務内容調書 | ⑫ 提出書類等のチェックリスト |

大学院自然科学教育部の理念・目標

大学院自然科学教育部では、各専攻における高い専門性と論理的思考能力に加え、様々な問題に対し最先端の科学や技術を通して、俯瞰的な立場から創造力を持って解決できる能力を有し、地域社会と国際社会に貢献できる人材を養成する。

アドミッション・ポリシー

博士前期課程

現代社会を支える基礎および応用領域における最先端の知見・理論や技術に対応するため、分野ごとの固有で堅実な基礎学力、基本的なプレゼンテーション能力、さらには、真理の探求や技術創成に対する強い好奇心・学習意欲を持ち、新しい課題に対して高い目的意識を持って挑戦し、問題解決を目指すことができる人を求める。

<理学専攻>

本専攻では、数学や物理学・化学を基礎に置く人類の知的財産としての学問の継承・発展のみならず、生命現象の解明や地球環境・エネルギー問題など現代社会が抱える諸課題の根底にある真理を科学的に究明する。そのために必要な理学に共通する知識や思考法・哲学を身につけ、高い倫理観を持つ理学のスペシャリストとして国際的に広く社会に貢献できる人材の養成を目標とする。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 理学研究に必要な学力を備え、論理的思考・処理能力の高い人
- 真理の探究に情熱を持つ人
- 自然科学の基礎を幅広く理解し、かつ、高度の専門知識を得ようとする人
- 様々な学問に関心を持つ人

<土木建築学専攻>

本専攻においては、自然環境の保全、および社会基盤施設や建築の計画、設計、建設、管理、ならびに防災・減災といった土木・建築分野にわたる、より深い専門的知識を備え、自然と共生し持続可能な社会の構築に資する能力を有する高度な研究者・技術者の養成を目的としている。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 土木・建築分野にわたる基礎から応用までの知識により、独自の視点を持って種々の問題解決ができる能力を修得し、将来、土木や建築に携わる高度職業人として、高い倫理観を持って人類の福祉と幸福に貢献することを希望している人
- 数学・力学関係の基礎的素養、社会に関する幅広い教養、および人間環境の創造に関する強い関心を持ち、入学後も、自己責任の下に自立的に活動し、自らの能力向上を行う強い意志を持っている人
- 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を持ち、個性を活かしつつも、グループで協働する資質を有している人

<機械システム工学専攻>

本専攻においては、機械系に関する基礎から応用までのものづくり教育に取り組み、広く社会で活躍できる高度な研究者・技術者の養成を目的としている。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 機械要素技術やコンピューター技術による生産プロセスに関する知識と、それらを数理モデルに展開できる基礎から応用までの知識を修得し、高い倫理観を持って新しい課題や困難な問題に積極的に取り組む意欲がある人
- 深い専門知識と豊かな教養を身に付け、科学技術、特に機械系の分野で人類の幸福や秩序ある社会の推進に貢献することができる人
- 国際的な視野を有し、国際的なレベルで活躍する高度な技術者や教育者を目指している人

<電気電子工学専攻>

本専攻においては、電気・電子分野の多様な社会的ニーズに対応できる基礎から応用までの知識を有し、創造力かつ柔軟な思考を備えると共に新たな技術を創出し、課題を解決出来る高度な研究者・技術者の養成を目的としている。本専攻における教育研究対象は、エネルギー工学、パワーエレクトロニクス、パルスパワー工学、光計測学などの電気工学領域、並びに、電子通信工学、人間工学、計測・制御・信号処理などの電子工学領域を含んだ広範囲の領域に及んでいる。したがって、本専攻では、確実な専門基礎知識を持っているだけではなく、幅広い領域の工学基礎知識を柔軟な思考によって自分の専門に活かすことができ、かつ新しい課題を発見し解決する意欲を持った学生の入学を望んでいる。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 不思議なものに対する飽くなき好奇心を持ち、論理的探求心の旺盛な人
- 様々な学問に関心を持ち、その基礎や応用を深く理解したい人
- 工学をもって人類の福祉に貢献しようという高い公德心を持つ人
- 電気・電子分野のものづくり現場で科学技術や知的財産をもって貢献したい人
- 国際的視野を持つ創造性豊かな技術者・研究者に成長しようという意志を持つ人

<材料・応用化学専攻>

本専攻においては、材料工学、物質化学、生命化学に基づき、科学技術および産業社会の発展と持続可能な循環社会の構築に貢献できる高度な専門知識を備え、最先端の技術を有する研究者、技術者の養成を目的としている。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 材料工学、もしくは物質化学や生命化学の分野において、次世代を担う研究者、技術者として必要な高度な専門知識と技術の修得を目指す人
- 材料工学、もしくは物質化学や生命化学の分野において、創造力および行動力、チャレンジ精神を持って、新物質の創出や新材料の開発に貢献する意志のある人
- 多様性への理解と多角的な視野を持ち、国際的な場で活躍できる研究者、技術者を目指す人
- 高い倫理観を持ち、豊かな未来社会の構築に貢献する意欲のある人

<半導体・情報数理専攻>

本専攻では、数理・データサイエンス、情報工学、半導体工学に関する確かな基礎学力と論理的思考能力を基盤に、より高度な専門知識・技術を有し、時代の変化に対応して常に自己を成長させ、他者と協働することにより社会の持続的発展に貢献できる人材を養成するべく、次のような人を求める。

- 深い専門知識と豊かな教養を身につけ、高い倫理観を持って新しい課題や困難な問題に積極的に取り組む意欲がある人
- 様々な学問に関心を持ち、その基礎や応用を深く理解したい人
- 工学・情報学をもって人類の福祉に貢献しようという高い公德心を持つ人
- 製品設計・開発ならびに製造の現場で科学技術や知的財産をもって貢献したい人
- 国際的視野を持つ創造性豊かな技術者・研究者を目指している人

推 薦 入 試

1. 募集人員

専攻及びコース・教育プログラム名		募集人員		
		A. 学校推薦型	B. 自己推薦型	
理学専攻	数学コース	募集せず		
	物理科学コース			
	化学コース	10名程度	若干名	
	地球環境科学コース	募集せず		
	生物科学コース			
土木建築学専攻	社会基盤工学教育プログラム	32名程度	6名程度	
	地域デザイン教育プログラム			
	建築学 教育プログラム			建築学系
				建築設計系
建築都市文化系				
機械システム工学専攻	機械工学教育プログラム	30名程度	5名程度	
	機械システム教育プログラム			
電気電子工学専攻	電気工学教育プログラム	40名程度	3名程度	
	電子工学教育プログラム			
材料・応用化学専攻	応用生命化学教育プログラム	30名程度	3名程度	
	応用物質化学教育プログラム			
	物質材料工学教育プログラム	28名程度	2名程度	
半導体・情報数理専攻	半導体システム教育プログラム	77名程度	8名程度	
	情報数理教育プログラム			

上記の募集人員は、一般入試の募集人員に含まれます。

また、当該推薦入試に際し、出願できるのは一つの専攻・コース・教育プログラムに限ります。複数の専攻・コース・教育プログラムに出願することはできません。

なお、学校推薦型入試と自己推薦型入試の併願はできません。

2. 出願資格

A. 学校推薦型入試

次の (1) ～ (3) のいずれかに該当し (4) 及び (5) を満たす者

- (1) 令和8年3月31日までに大学を卒業見込みの者、又は、高等専門学校の修業年限2年の専攻科に在籍し、令和8年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価（※1）を受けたもの又はこれらに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、令和8年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (4) 学業成績及び人物ともに優れ、在籍している大学の学部長あるいは学科長、又は高等専門学校学長あるいはその学科の長から推薦された者
- (5) 合格した場合に入学を確約できる者
ただし、各専攻への推薦入学を志望する者は、出願前に志望専攻長あるいは志望専攻で指導を希望する教員と研究計画について相談し、出願の承諾を得ていることが必要です。

(注1) 出願資格 (3) で出願しようとする場合は、以下の書類の提出が必要となります。

- ・学位（取得見込）証明書
- ・学位を取得（見込）した大学等が受けた認証評価（※1）の結果を証明するもの。（評価機関又は大学等の長が発行したもの。）

(※1) 政府又は関係機関が大学等に対して行う教育研究活動等の総合的な状況についての認証評価（参考：認証評価を行う政府又は関係機関の例）

- ・イギリス：高等教育質保証機構（QAA）
- ・オランダ：オランダフランダースアクレディテーション機構（NVAO）
- ・フィンランド：高等教育評価機構（FINHEEC）
- ・韓国：韓国大学教育協議会（KCUE）
- ・中国：中国教育部高等教育教学評価センター（HEEC）

B. 自己推薦型入試

次の (1) ～ (8) のいずれかに該当し (9) を満たす者

- (1) 大学を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者、又は、高等専門学校の修業年限2年の専攻科に在籍し、令和8年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
ただし、工学系の専攻に出願する場合は本学工学部を卒業見込みの者は除き、理学専攻化学コースに出願する場合は本学理学部を卒業見込みの者は除く
- (2) 学士の学位を授与された者及び令和8年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価（※1）を受けたもの又はこれらに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修するこ

とにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（※2）
- (9) 合格した場合に入学を確約できる者
自己推薦型入試を志望する者は、出願前に志望専攻・コース・教育プログラムで指導を希望する教員と研究計画について相談し、出願の承諾を得ていることが必要です。

（注1）出願資格（6）で出願しようとする場合は、以下の書類の提出が必要となります。

- ・学位（取得見込）証明書
- ・学位を取得（見込）した大学等が受けた認証評価（※1）の結果を証明するもの。
（評価機関又は大学等の長が発行したもの。）

（※1）政府又は関係機関が大学等に対して行う教育研究活動等の総合的な状況についての認証評価（参考：認証評価を行う政府又は関係機関の例）

- ・イギリス：高等教育質保証機構（QAA）
- ・オランダ：オランダフランダースアクレディテーション機構（NVAO）
- ・フィンランド：高等教育評価機構（FINHEEC）
- ・韓国：韓国大学教育協議会（KCUE）
- ・中国：中国教育部高等教育教学評価センター（HEEC）

（※2）防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業（見込み）者など。

3. 出願期間

令和7年5月21日（水）～5月27日（火）17時（必着）

これより後に到着したものは、5月25日（日）までの消印（日本国内）のあるもの限り受け付けます。

※郵便事情も考慮して早めに発送してください。

封筒の表面に「大学院自然科学教育部（博士前期課程）推薦入試（学校推薦型入試）願書在中」、又は、「大学院自然科学教育部（博士前期課程）推薦入試（自己推薦型入試）願書在中」と朱書きし、「簡易書留速達」で郵送してください。持参は受け付けません。必ず郵送してください。

〔問合せ・提出先〕〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部入試課
(電話) 096-342-2146

4. 選抜方法

入学者の選抜は、試験の成績及び提出書類を総合して判定します。

また、試験の内容は、以下のとおり志望する専攻によって異なります。

A. 学校推薦型

試験日・試験内容・集合場所等（試験時間・場所は集合時に指示します。）

専攻・コース・教育プログラム名		試験日：令和7年7月5日（土）			
		試験内容	集合時間	集合場所	
				※番号	名称
理学専攻	化学コース	口述試験（専門科目、卒業研究の内容についての試問）	10:00	67	黒髪南E 1 （理学部2号館） 3階 C329 大講義室
土木建築学 専攻	社会基盤工学 教育プログラム	面接（卒業研究、入学後の研究計画、志望動機など）	13:00	56	黒髪南C 2 （工学部1号館） 3階301号室 （スタジオ）
	地域デザイン 教育プログラム				
	建築学 教育プログラム	<建築学系> 口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	56	黒髪南C 2 （工学部1号館） 5階第3製図室
		<建築設計系> 口述試験（建築設計・都市設計作品ポートフォリオについてのプレゼンテーション及び専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などを含めた試問）	10:00	56	黒髪南C 2 （工学部1号館） 5階第3製図室
<建築都市文化系> 口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問） なお、参考のため、簡単な筆記試験を課す。		13:00	56	黒髪南C 2 （工学部1号館） 5階第3製図室	
機械システム 工学専攻	機械工学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	57	黒髪南C 3 （工学部研究棟I） 2階 203講義室
	機械システム 教育プログラム				
電気電子工学 専攻	電気工学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	49	黒髪南W 2 （（黒髪）総合研究棟） 2階 204多目的会議室
	電子工学 教育プログラム				

材料・応用化学 専攻	応用生命化学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	51	黒髪南W 4 （工学部研究棟Ⅱ） 2階国際セミナー室
	応用物質化学 教育プログラム				
	物質材料工学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	62	黒髪南C 8 （工学部2号館） 3階231教室
半導体・情報 数理専攻	半導体システム教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	62	黒髪C 8 （工学部2号館） 2階 223講義室
	情報数理 教育プログラム				

※集合場所の番号は熊本大学ウェブサイトの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。

URL: https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_kurokami_2

B. 自己推薦型

試験日・試験内容・集合場所等（試験時間・場所は集合時に指示します。）

専攻・コース・教育プログラム名		試験日：令和7年7月5日（土）			
		試験内容	集合時間	集合場所	
				※番号	名称
理学専攻	化学コース	口述試験（専門科目、卒業研究の内容についての試問）	10:00	67	黒髪南E 1 （理学部2号館） 3階 C329 大講義室
土木建築学 専攻	社会基盤工学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについて試問）	13:00	56	黒髪南C 2 （工学部1号館） 3階301号室 （スタジオ）
	地域デザイン 教育プログラム				

	建築学 教育プログラム	<建築学系> 口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	56	黒髪南C2 （工学部1号館） 5階第3製図室
		<建築設計系> 口述試験（建築設計・都市設計作品ポートフォリオについてのプレゼンテーション及び専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などを含めた試問）	10:00	56	黒髪南C2 （工学部1号館） 5階第3製図室
		<建築都市文化系> 口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問） なお、参考のため、簡単な筆記試験を課す。	13:00	56	黒髪南C2 （工学部1号館） 5階第3製図室
機械システム工学 専攻	機械工学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	57	黒髪南C3 （工学部研究棟I） 2階 203講義室
	機械システム 教育プログラム				
電気電子工学 専攻	電気工学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	49	黒髪南W2 （（黒髪）総合研究棟） 2階 204多目的会議室
	電子工学 教育プログラム				
材料・応用化学 専攻	応用生命化学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	51	黒髪南W4 （工学部研究棟II） 2階国際セミナー室
	応用物質化学 教育プログラム				
	物質材料工学 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	62	黒髪南C8 （工学部2号館） 3階231教室
半導体・情報数理 専攻	半導体システム 教育プログラム	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	62	黒髪C8 （工学部2号館） 2階 223講義室
	情報数理 教育プログラム				

※集合場所の番号は熊本大学ウェブサイトの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。

URL: https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_kurokami_2

5.提出書類等

提出書類等	該当提出者	摘 要
入 学 志 願 票	全 員	所定用紙 ：31 ページの「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	全 員	所定用紙
写 真 (2 枚)	全 員	縦 4cm×横 3cm、上半身脱帽正面向きで撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
卒業見込証明書等 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学(部)長が作成したもの。 <u>日本語又は英語で発行されたものに限り</u> ます。 ただし、本学理学部及び工学部在籍者は不要です。 高等専門学校の専攻科在籍者は卒業見込証明書と併せて、学位授与を申請する旨の証明書を提出してください。
成績証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学(部)長が作成し厳封したもの。 <u>日本語又は英語で発行されたものに限り</u> ます。 高等専門学校の専攻科在籍者は本科及び専攻科の成績証明書を提出してください。
志 望 理 由 書	A. 学校推薦型のみ	所定用紙 ：本教育部を志望する理由を記入してください。
検 定 料 (検定料受付証明書貼付台紙)	全 員	30,000 円 ：所定の払込用紙を使って、銀行又は郵便局の受付窓口で払い込んでください。 「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に貼ってください。10 ページ「6. 検定料の払込方法」を参照
受験票返送用封筒	全 員	定形封筒(長形 3 号(23.5cm×12cm))に郵便番号・住所・氏名を明記し、410 円分(速達料金を含む)の切手を貼ったもの。
推 薦 書	A. 学校推薦型のみ	所定用紙 ：学校推薦型出願資格(4)に記載された推薦者が作成し、厳封したもの。
自 己 推 薦 書	B. 自己推薦型のみ	所定用紙 ：所定の様式に志望専攻で学びたいこと、現在の専門分野から当該専攻を志願した理由、研究に関する自己アピールを記入してください。
インターンシップ 参加に関する書類	任意提出	高等専門学校の本科または専攻科在籍時に熊本大学でのインターンシップに参加した場合は、参加が証明できる書類を提出してください。(様式任意)(インターンシップ修了報告書の写しも可)
共同研究実施 に関する書類	任意提出	本学の教員と共同研究を実施した場合は、双方の指導教員名、研究内容の概要及び研究期間を記載した書類を提出してください。(様式任意)
住民票又は在留カードの写し	外国人志願者	住民票又は在留カードの写しを提出してください。出願者以外の世帯員については証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。
日本語又は英語の語学力 を証明する書類	外国人志願者	日本語能力認定書(日本語能力試験)又は日本留学試験成績確認書又は成績通知書を提出してください。 ただし、国内の大学を卒業(見込)の者は、不要です。 なお、後述の各専攻の志願者は、英語資格・検定試験のスコアは必ず提出してください。
	理学専攻 化学コースの志願者	試験当日に、推薦入学試験日から 2 年以内に受験した TOEIC® Listening & Reading Test の Official Score 原本またはデジタル公式認定証を印刷したものを提出してください。

土木建築学専攻 社会基盤工学教育プログラム・地域デザイン教育プログラムの志願者	試験当日に、推薦入学試験日から2年以内に受験した TOEIC® Listening & Reading Test、TOEFL®-iBT（会場受験型に限る。Home Edition は認めない）のいずれかのスコアを提出してください。
機械システム工学専攻 の志願者（全員）	出願時に、推薦入学試験日から2年以内に受験した TOEIC® Listening & Reading Test、TOEFL®-iBT（会場受験型に限る。Home Edition は認めない）のいずれかのスコアが確認できるもの（原本、WEB のプリントアウト、複写等）を提出してください。原本以外を提出した場合は試験当日にスコアを提出してください。試験当日に出願時とは異なる新たなスコアを提出することもできます。
電気電子工学専攻 の志願者（全員）	試験当日に、推薦入学試験日から2年以内に受験した TOEIC® Listening & Reading Test、TOEFL®-iBT（会場受験型に限る。Home Edition は認めない）のいずれかのスコアを提出してください。
材料・応用化学専攻 応用生命化学教育プログラム・応用物質化学教育プログラムの志願者	試験当日に、推薦入学試験日から2年以内に受験した TOEIC® Listening & Reading Test、TOEFL®-iBT（会場受験型に限る。Home Edition は認めない）のいずれかのスコアを提出してください。
材料・応用化学専攻 物質材料工学教育プログラムの志願者	試験当日に、推薦入試と同一年度に行われる本学大学院自然科学教育部（博士前期課程）一般入試の入学試験日から2年以内に受験した TOEIC® Listening & Reading Test、TOEFL®-iBT（会場受験型に限る。Home Edition は認めない）のいずれかのスコアを提出してください。
半導体・情報数理専攻 の志願者（全員）	試験当日に、推薦入学試験日から2年以内に受験した TOEIC® Listening & Reading Test、TOEFL®-iBT（Home Edition も認める）のいずれかのスコアを提出してください。
提出書類等のチェックリスト	全 員 所定用紙：チェック欄の志願者欄口にチェック（✓）をしてください。

- (注) 1. 改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は戸籍抄本（コピー不可）を添付してください。
2. 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
3. 英語の語学力を証明する書類のスコアとは、TOEIC® Listening & Reading Test の Official Score Certificate（公式認定証）の原本又は Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を印刷したもの、及び TOEFL®-iBT の Test Date スコアの Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）をいいます。出願時にスコアの提出が求められる専攻・教育プログラムで、出願時にスコアを提出できない場合は、試験当日にスコアを提出する旨の申立書（所定様式）を提出してください。
 なお、特別団体受験制度（TOEIC®-IP、TOEFL®-ITP）のスコアは利用できません。
 また、TOEIC®、TOEFL®の種別をウェブサイト等でよく確認してください。
 TOEIC: <https://www.iibc-global.org/index.html>
 TOEFL: <https://www.toefl-ibt.jp/>
4. 証明書については、オリジナルが1部しか発行されない場合で、提出後に返還を要する場合はご連絡ください。
5. 出願書類のうち外国語で書かれたものは、全て（成績証明書を含む）日本語の訳文を添付してください。（英語で書かれているものについては不要です。）

6. 検定料の払込方法

- (1) 検定料 30,000 円
 令和7年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続き等の詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427>
- (2) 払込期間
 令和7年5月16日（金）～5月27日（火）
- (3) 払込場所
 銀行又は郵便局の受付窓口
 払込手数料は、志願者本人の負担となります。
 ※ATM（現金自動預払機）は使用不可。必ず窓口で払い込んでください。

(4) 払込方法

- ① 綴じ込みの「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず銀行又は郵便局の受付窓口【ATM（現金自動預払機）は使用不可】で払い込んでください。
- ② 払込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に確実に貼り付けて提出してください。
- ③ 外国から振込みを行う場合は、リフティングチャージにかかわる手数料 2,500 円も志願者負担となりますので 32,500 円（振込手数料別）を振り込んでください。リフティングチャージ以外の振込手数料も、全て志願者本人の負担となります。
その場合、所定の払込用紙は使用できませんので、事前に以下の連絡先へお知らせください。

【問合せ先】 〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号
熊本大学財務部財務課 収入担当
(電話) 096-342-3176

(5) 出願に際しての留意事項

- ① 検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
- ② 次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。
(ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
(イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③ 返還にかかる振込手数料は志願者の負担となります。

【返還請求の方法】

①～⑦までの事項を明記した「検定料返還請求書」（様式自由）を作成し、必ず「検定料受付証明書（台紙貼り付け用）」を別紙に貼付して速やかに下記送付先に郵送してください。

- ①返還請求の理由
- ②志願者氏名（氏名の右側に押印）
- ③志望研究科・教育部
- ④金額
- ⑤支払日
- ⑥連絡先〔郵便番号、現住所、電話番号〕
- ⑦振込口座
〔銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義（ふりがなも記入）、口座名義人と志願者との続柄〕

- ・返還請求の受付は令和 8 年 3 月 31 日（火）まで（必着）とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。
- ・返還請求書の到着確認をしたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555
熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号
熊本大学財務部財務課 収入担当
問合せ先：電話 096-342-3176

※外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課（nyushi@jimui.kumamoto-u.ac.jp）へ連絡してください。
なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

7. 一般入試への出願

推薦入試に合格しなかった者は、一般入試に出願することができます。

8. 合格者発表

令和7年7月17日（木）

合格者には、合格通知書を郵送します。また、参考までに熊本大学のウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp>) に、合格者の受験番号を掲載します。

なお、ウェブサイトへの掲載は11時頃を予定していますが、当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。また、多数のアクセスにより、一時的に応答が遅くなったり、回線の障害が発生し閲覧ができなくなることも予想されますので、ご留意願います。

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

電話等による合否の照会には一切応じません。

9. 入学手続等

入学手続等の詳細については令和8年2月上旬頃に郵送する入学手続案内にてお知らせします。

(1) 入学手続

- ・入学手続はインターネット入学手続システムを利用して行います。
- ・入学手続時の必要経費：入学金（予定額） 282,000円

なお、入学手続期間中に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

(2) 授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円 後期分 267,900円）（予定額）

※入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

災害救助法が適用される災害で、学資負担者が災害救助法適用地域に居住し、被災したことにより、入学金及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学金及び授業料の全額又は半額の納付が免除（半額免除の場合で入学金徴収猶予が許可された場合は入学金の納付が一定期間猶予）される制度があります。

※災害発生後1年以内に納付する入学金及び授業料を対象とします。

問合せ先：熊本大学学生支援部学生生活課経済支援担当 電話 096-342-2126

(4) 入学金免除・徴収猶予及び授業料免除申請

入学金免除・徴収猶予及び授業料免除申請資格に該当する者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学金については全額又は半額の納付が免除されるか、若しくは全額の納付が猶予され、授業料については全額又は半額の納付が免除される制度があります。

入学金免除・徴収猶予及び授業料免除は、申請者のうち学力基準と家計基準の両方を満たした者について、本学の予算の範囲内で、家計困窮度の高い者から順に選考を行います。

このうち、入学金及び授業料免除の学力基準は、本人の属する研究科又は教育部における入学試験の成績が上位2分の1以内の者又は学部等における学業成績が上位2分の1以内の者となり、入学金徴収猶予の学力基準は、本人の属する研究科又は教育部における入学試験に合格した者となります。

このため、入学金及び授業料免除においては、学力基準を満たしていない場合は、家計困窮度が高い状況でも入学金及び授業料免除は許可されません。

なお、高等教育の修学支援新制度（以下「新制度」という。）は学部生のみが対象のため、大学院では新制度による授業料免除はありません。このため、学部生のときに新制度又は大学独自の免除制度により入学金及び授業料免除が許可されていた場合でも、大学院でも入学金及び授業料免除が許可されるとは限りませんので、注意してください。

また、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の被害を受けたことで入学金及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学金及び授業料の全額又は半額の納付が免除（半額免除の場合で入学金徴収猶予が許可された場合は入学金の納付が一定期間猶予）される制度があります。

この他にも、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変したことで授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料の全額又は半額の納付が免除される制度があります。

10. 奨学金

日本学生支援機構奨学金の申込みを行い、奨学生に採用された場合、第一種奨学金（月額 50,000 円、88,000 円から選択）、又は第二種奨学金（月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択）の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。

11. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する者は、次のとおり申し込んでください。入居期間は、原則として半年以内とします。

なお、不合格になった場合・空室がない場合には、入居することができません。

(1) 入居申請について

以下の本学ウェブサイトで詳細を確認してください。

（1月上旬ごろ掲載予定）

募集要項をご確認のうえ、本学の受入責任者（指導教員など）を通じて申請してください。

【ウェブサイトアドレス】

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/shinsei>

(2) 入居申請期限

令和8年1月30日（金）まで

※変更となる可能性があるため、申し込み前に必ず募集要項をご確認ください。

(3) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部 国際教育課

電話 096-342-2160

FAX 096-342-2130

E-mail gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

12. 障がいをもつ入学志願者との事前相談

障がいをもつ入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、令和7年5月14日（水）までに自然科学系事務課大学院教務・国際担当(096-342-3013)に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

（相談の方法）

①事前相談票及び医師の診断書を自然科学系事務課大学院教務・国際担当に郵送により提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

②事前相談票は、以下の本学ウェブサイト掲載の様式を利用してください。

③配慮の内容については、以下の本学ウェブサイト掲載の「これまで実施した受験上の配慮の例」を参考にしてください。

【ウェブサイト】<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/>

13. 注意事項

(1) 出願に当たっては、**あらかじめ指導希望教員に連絡をとり、相談してください。**指導希望教員が分からないなど、出願等に関して不明な点があれば、熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当（電話 096-342-3013）へ問い合わせてください。

(2) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び検定料、出願書類の返還等はできません。

(3) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(4) 口述試験又は面接の集合時刻に遅刻をした場合は、試験を受験できないことがあります。

(5) 不正行為をした者の解答は無効とし、以後の受験を認めません。試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類 これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとしませぬ（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。）。携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験場において他の受験生の迷惑となる行為をした場合や、試験監督者等の指示に従わない場合には、不正行為となることがあります。その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為は、不正行為となることがあります。

(6) 受験票は、合格通知書を受領するまで保管してください。

(7) 受験に関して不明な点があれば、熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当（電話 096-342-3013）に問い合わせてください。

個人情報の取り扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続に係る業務で利用します。
- (2) 入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。
- (3) 入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学科免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

(注) 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

一 般 入 試

1. 募集人員

専攻及びコース・教育プログラム名		募集人員	
理 学 専 攻	数学コース	110名	
	物理科学コース		
	化学コース		
	地球環境科学コース		
	生物科学コース		
土木建築学専攻	社会基盤工学教育プログラム	75名	
	地域デザイン教育プログラム		
	建築学教育プログラム		建築学系
			建築設計系
建築都市文化系			
機械システム工学専攻 (注1)	機械工学教育プログラム	55名	
	機械システム教育プログラム		
電気電子工学専攻 (注2)	電気工学教育プログラム	63名	
	電子工学教育プログラム		
材料・応用化学専攻	応用生命化学教育プログラム	90名	
	応用物質化学教育プログラム		
	物質材料工学教育プログラム		
半 導 体 ・ 情 報 数 理 専 攻	半導体システム教育プログラム	120名	
	情報数理教育プログラム		

上記の募集人員は、推薦入試の募集人員を含みます。(3 ページ参照)

また、出願できるのは一つの専攻・コース・教育プログラムに限ります。複数の専攻・コース・教育プログラムに出願することはできません。

(注1) 機械システム工学専攻機械工学教育プログラム・機械システム教育プログラムは同一試験で実施し、いずれかの教育プログラムに配属されますので、第一・第二希望を入学志願票に記入ください。

(注2) 電気電子工学専攻電気工学教育プログラム・電子工学教育プログラムは同一試験で実施し、いずれかの教育プログラムに配属されますので、第一・第二希望を入学志願票に記入ください。

2. 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学士の学位を授与された者及び令和8年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価（※1）を受けたもの又はこれらに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（※2）
- (9) 本教育部において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに22歳に達しているもの（※3）
- (10) 外国において学校教育における15年間の課程を修了した者、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの

(注1) 出願資格(6)で出願しようとする場合は、以下の書類の提出が必要となります。

- ・学位（取得見込）証明書
- ・学位を取得（見込）した大学等が受けた認証評価（※1）の結果を証明するもの。
（評価機関又は大学等の長が発行したもの。）

(※1) 政府又は関係機関が大学等に対して行う教育研究活動等の総合的な状況についての認証評価

(参考：認証評価を行う政府又は関係機関の例)

- ・イギリス：高等教育質保証機構（QAA）
- ・オランダ：オランダフランダースアクレディテーション機構（NVAO）
- ・フィンランド：高等教育評価機構（FINHEEC）
- ・韓国：韓国大学教育協議会（KCUE）
- ・中国：中国教育部高等教育教学評価センター（HEEC）

(※2) 防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業（見込み）者など。

(※3) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校（外国大学日本分校、外国人学校など）の卒業生、その他の教育施設の修了者など。

(注2) 出願資格(9)又は(10)で出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、29ページ記載の要領で審査の申請を行ってください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、各専攻で課す試験の成績及び提出書類を総合して判定します。

試験日時・試験内容（科目名等）・試験場所等

専攻名	コース・教育プログラム (集合時刻)	試験日：令和7年8月19日（火）		携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
		試験時間	試験内容（科目名等）			
理 学 専 攻	数学 (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	/	69 黒髪南E3 (理学部3号館) 4階 D401A 共同研究室	69 黒髪南E3 (理学部3号館) 4階 D403 セミナー室
		9:00~11:00	専門基礎科目 線形代数、微分積分、集合と位相			
		13:00~15:00	専門科目 代数学、幾何学、解析学の分野から出題し、2題選択			
		16:00~	面接（志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います）			
	物理学 (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	計算器具 (演算機能のみ)	69 黒髪南E3 (理学部3号館) 2階 D201 大講義室	/
		9:00~11:30	専門科目 力学、電磁気学、熱統計力学、量子力学			
		11:30~	記述試験（志望理由や研究計画等についての記述）			
	化学 (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	/	/	67 黒髪南E1 (理学部2号館) 3階 C329 大講義室
		9:00~	口述試験 (物理化学、無機化学、分析化学、有機化学についての試問)			
	地球環境科学 (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	/	67 黒髪南E1 (理学部2号館) 3階 C330 中講義室	67 黒髪南E1 (理学部2号館) 3階 C331 小講義室
		9:00~11:30	専門科目 地球環境科学一般			
		13:30~	面接（志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います）			
生物科学 (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	/	67 黒髪南E1 (理学部2号館) 1階 C122 大講義室	同左	
	9:00~11:00	専門科目 生物科学一般				
	13:30~	面接（志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います）				

※筆記試験場所及び口述試験・面接集合場所の番号は熊本大学ウェブサイトの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。

URL: https://www.kumamoto-u.ac.jp/campus_jouhou/map_kurokami_2

専攻名	コース・教育プログラム (集合時刻)		試験日：令和7年8月19日(火)		携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
			試験時間	試験内容(科目名等)			
土木建築学専攻	社会基盤工学 地域デザイン (8:30)		—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	計算器具 (演算機能のみ) 定規	62 黒髪南C8 (工学部2号館) 211教室	同左
			9:00~10:30	数学(微分積分、線形代数)			
			11:00~12:30	専門科目 構造力学、水理学、土質力学、環境学、土木計画学の 5科目から、3科目を選択 ※詳細は当教育プログラムのウェブサイト(お知らせ→大学院入試受験 者情報)から参照ください(「熊本大学土木建築学科 TOPPAGE」で検索 してください)。			
			14:00~	面接(卒業研究、入学後の研究計画、志望動機など)			
	建築学		—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	計算器具 (演算機能のみ) 製図用具 (三角定規、三角スケ ール、T定規、ドラフテ ィングテープ、コンパス など)	56 黒髪南C2 (工学部1号館) 6階 A601 第1製図室	56 黒髪南C2 (工学部1号館) 6階 A601 第1製図室
			9:00~10:00	構造力学			
			10:30~12:30	専門科目 構造、材料・施工、計画、歴史・意匠、環境・設備の5科目から、 3科目を選択			
			13:30~16:30	建築設計製図			
			16:30~17:30	面接(志望理由書等に関する質疑を含めて面接を行います)			
	建築都市 文化系 (8:30)		—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	/	/	
9:00~			面接(志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います)				

※筆記試験場所及び口述試験・面接集合場所の番号は熊本大学ウェブサイトの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。

URL: https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_kurokami_2

専攻名	コース・教育プログラム (集合時刻)	試験日：令和7年8月19日(火)		携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
		試験時間	試験内容(科目名等)			
機械システム工学専攻	機械工学 機械システム (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	計算器具 (演算機能のみ)	62 黒髪南C8 (工学部2号館) 221教室 222教室	57 黒髪南C3 (工学部研究棟1) 2階203室
		9:00~10:30	工業数学 (微分積分、線形代数)			
		10:50~11:40	専門科目 熱力学			
		12:40~13:30 13:50~14:40 15:00~15:50	流体力学 材料力学 機械力学			
		16:10~	面接(志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います)			
電気電子工学専攻	電気工学 電子工学 (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。		62 黒髪南C8 (工学部2号館) 224教室	
		9:00~10:30	数学(微分積分、線形代数)			
		12:30~14:30	専門科目 電気電子回路、電磁気学、情報基礎、計算機工学の各分野から 2問の計8問を出題し、4問を選択 各分野の出題範囲 ・電気電子回路：直流回路、交流回路、回路の諸定理、二 端子対回路、過渡現象、トランジスタ回路、オペアンプ 回路 ・電磁気学：ベクトル解析、静電界、定常電流による界、 磁気回路、電磁誘導、変位電流、マクスウェルの方程式 ・情報基礎：プログラミング(Cのみ)、データ構造とアル ゴリズム、オートマトン、形式言語理論、離散数学、論 理回路、情報理論 計算機工学：計算機システム(OS、アーキテクチャ、演算器 構成など)、データベース、翻訳系構成論			

※筆記試験場所及び口述試験・面接集合場所の番号は熊本大学ウェブサイトの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。

URL: https://www.kumamoto-u.ac.jp/campus_jouhou/map_kurokami_2

専攻名	コース・教育プログラム (集合時刻)	試験日：令和7年8月19日(火)		携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
		試験時間	試験内容(科目名等)			
材料・ 応用化学専攻	応用生命化学 応用物質化学 (9:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	計算器具 (演算機能のみ)	50 黒髪南W3 (共用棟黒髪1) 2階 203教室	同左
		10:00~11:30	専門科目Ⅰ 物理学、無機化学、分析化学、化学工学の分野から4問を出題し、 3問を選択			
		13:00~14:30	専門科目Ⅱ 有機化学、高分子化学、生化学の分野から4問を出題し、3問を選択			
		15:30~	面接(志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います)			
	物質材料工学 (9:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照	計算器具 (演算機能のみ)	62 黒髪南C8 (工学部2号館) 3階 234教室	同左
		10:00~11:00	専門科目 数学(微分積分、線形代数)から1題(必須)と選択問題から1題 を解答する。 選択問題は4分野からそれぞれ1題が出題されるので、そのうち1 分野を選択し解答 ・物理/応用物理分野 (原子の構造、固体の構造、格子振動、金属の電子物性、 半導体物性) ・化学/応用化学分野 (熱力学基礎、量子化学基礎、化学反応論基礎、電気化学基礎) ・材料力学/構造力学分野 (応力とひずみ、はりの変形、トラス構造、応力変換、熱応力) ・材料工学分野 (材料の変形、材料の強度、転位、結晶回折、材料組織) ()はそれぞれの分野の出題範囲			
		13:00~	面接(志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います)			

※筆記試験場所及び口述試験・面接集合場所の番号は熊本大学ウェブサイトの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。

URL: https://www.kumamoto-u.ac.jp/campus_jouhou/map_kurokami_2

専攻名	コース・教育プログラム (集合時刻)	試験日：令和7年8月19日(火)		携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
		試験時間	試験内容(科目名等)			
半 導 体 ・ 情 報 数 理 専 攻	半導体システム 情報数理 (8:30)	—	英語 試験当日にスコアを提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(22ページ)参照。	/	/	/
		9:00~10:30	数学(微分積分, 線形代数)			
		12:30~14:30	専門科目 以下の1~6の各分野から2問と7の分野から4問の計16問を出題し4問選択して解答, もしくは8の小論文に解答する。 1. 半導体物理・材料: 固体の構造, 固体物理, 材料化学, 量子力学, 半導体物性 2. 半導体工学: 半導体概論, 半導体デバイス, 半導体プロセス 3. 情報基礎: プログラミング(Cのみ), データ構造とアルゴリズム, オートマトン, 形式言語理論, 離散数学, 論理回路, 情報理論 4. 計算機工学: 計算機システム(OS, アーキテクチャ, 演算器構成など), データベース, 翻訳系構成論 5. 電気電子回路: 直流回路, 交流回路, 回路の諸定理, 二端子対回路, 過渡現象, トランジスタ回路, オペアンプ回路 6. 電磁気学: ベクトル解析, 静電界, 定常電流による界, 磁気回路, 電磁誘導, 変位電流, マクスウェルの方程式 7. 数理工学: 応用数学, 情報数学, 解析数学, 確率解析, 統計科学 8. 小論文(熊本大学工学部情報電気工学科全教育プログラム, 機械数理工学科数理工学教育プログラム, および材料・応用化学科物質材料工学教育プログラムとそれらの関連教育プログラムの卒業生・卒業予定者以外は小論文を選択可能)			

※筆記試験場所及び口述試験・面接集合場所の番号は熊本大学ウェブサイトの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。

URL: https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_kurokami_2

英語試験について

博士前期課程一般入試では、英語科目において以下に示す通り外部英語試験（英語能力試験）を利用します。

なお、すべての専攻・コース・教育プログラムにおいて、団体特別受験制度のスコア（TOEIC®-IP、TOEFL®-ITP）は利用できません。

外部英語試験を利用する専攻・コース・教育プログラム

専攻	コース・教育プログラム	スコア提出 ※1		
		TOEIC®	TOEFL®	摘 要
理学	数学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT※2	試験当日にスコアを提出する。
	物理科学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	×	試験当日にスコアを提出する。
	化学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	×	試験当日にスコアを提出する。
	地球環境科学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT※2	試験当日にスコアを提出する。
	生物科学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT	試験当日にスコアを提出する。
土木建築学	社会基盤工学 地域デザイン	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT※2	試験当日にスコアを提出する。
	建築学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT	試験当日にスコアを提出する。
機械システム工学	機械工学 機械システム	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT※2	試験当日にスコアを提出する。
電気電子工学	電気工学 電子工学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT※2	試験当日にスコアを提出する。
材料・応用化学	応用生命化学 応用物質化学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT※2	試験当日にスコアを提出する。
	物質材料工学	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT※2	試験当日にスコアを提出する。
半導体 ・情報数理	半導体システム 情報数理	○ TOEIC® Listening & Reading Test	○ TOEFL®-iBT	試験当日にスコアを提出する。

※1 スコアとは、入学試験初日から起算して過去2年以内に受験したTOEIC® Listening & Reading TestのOfficial Score Certificate(公式認定証)の原本又はDigital Official Score Certificate (デジタル公式認定証)を印刷したもの、及びTOEFL®-iBTのTest Date スコアの Test Taker Score Report (受験者用控えスコアレポート)をいいます。

TOEIC®、TOEFL®のウェブサイト(下記のURLを参照)等により申込期限、試験日、認定証発行予定日等を確認の上、TOEIC®、TOEFL®の受験申込みが遅れないように、注意してください。また、TOEIC®、TOEFL®の種別をウェブサイト等でよく確認してください。

TOEIC : <https://www.iibc-global.org/index.html>

TOEFL : <https://www.toefl-ibt.jp/>

※2 TOEFL-iBT Home Editionのスコアは認めません。

問合せ先：自然科学系事務課 大学院教務・国際担当
【電話番号】 096-342-3013（平日の8時30分～17時まで）
【E-mail】 szkn-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

社 会 人 入 試

1. 募集人員

専攻・コース・教育プログラム名		募集人員
理 学 専 攻	数学コース	各コース・ 教育プログラム 若干名
	物理科学コース	
	化学コース	
	地球環境科学コース	
	生物科学コース	
土木建築学専攻	社会基盤工学教育プログラム	
	地域デザイン教育プログラム	
	建築学教育プログラム	
機械システム工学専攻	機械工学教育プログラム	
	機械システム教育プログラム	
電気電子工学専攻	電気工学教育プログラム	
	電子工学教育プログラム	
材料・応用化学専攻	応用生命化学教育プログラム	
	応用物質化学教育プログラム	
	物質材料工学教育プログラム	
半導体・情報数理専攻	半導体システム教育プログラム	
	情報数理教育プログラム	

(注) 同時に実施される一般入試を含め、出願できるのは一つの専攻及びコース・教育プログラムに限ります。複数の専攻及びコース・教育プログラムに出願することはできません。

2. 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかに該当し、かつ、官公庁、教育研究機関、企業等において、志望する専攻に関連する業務に2年以上従事した者及び令和8年3月31日までに従事する予定の者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価（※1）を受けたもの又はこれらに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（※2）
- (9) 本教育部において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに24歳に達しているもの（※3）

(10) 外国において学校教育における 15 年間の課程を修了した者、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者、又は我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

(注 1) 出願資格 (6) で出願しようとする場合は、以下の書類の提出が必要となります。

- ・学位（取得見込）証明書
- ・学位を取得（見込）した大学等が受けた認証評価（※1）の結果を証明するもの。
（評価機関又は大学等の長が発行したもの。）

(※1) 政府又は関係機関が大学等に対して行う教育研究活動等の総合的な状況についての認証評価（参考：認証評価を行う政府又は関係機関の例）

- ・イギリス：高等教育質保証機構（QAA）
- ・オランダ：オランダフランダースアクレディテーション機構（NVAO）
- ・フィンランド：高等教育評価機構（FINHEEC）
- ・韓国：韓国大学教育協議会（KCUE）
- ・中国：中国教育部高等教育教学評価センター（HEEC）

(※2) 防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業生など。

(※3) 次の①及び②の要件を満たす者とします。

- ① 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校（外国大学日本分校、外国人学校など）を卒業又はその他の教育施設を修了後、教育研究機関、企業等において 4 年以上研究に従事した者、あるいは高等学校を卒業後、教育研究機関、企業等において 6 年以上研究に従事した者
- ② 短期大学、高等専門学校等における成績のほか、官公庁、教育研究機関、企業等における業務実績等により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注 2) 出願資格 (9) 又は (10) で出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、29 ページ記載の要領で審査の申請を行ってください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、口述試験及び提出書類を総合して判定します。

専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問を行います。

試験日時及び試験場所

試験は専攻（コース・教育プログラム）毎に、下記の試験日で実施します。

試験時間及び場所については、別途指示します。

試 験 日	試 験 場 所
令和 7 年 8 月 1 9 日（火）	黒髪南地区 （理学部又は工学部）

共通事項（一般入試及び社会人入試）

1. 出願期間

令和7年7月17日（木）～7月23日（水）17時（必着）

これより後に到着したものは、7月21日（月）までの消印（日本国内）のあるものに限り受け付けません。

※郵便事情を考慮して早めに発送してください。

封筒の表面に「大学院自然科学教育部（博士前期課程）入学願書在中」と朱書きし、「簡易書留速達」で郵送してください。持参は受け付けません。必ず郵送してください。

〔問合せ・提出先〕 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部入試課
(電話) 096-342-2146

2. 提出書類等（出願時）

提出書類等	提出該当者	摘 要
入 学 志 願 票	全 員	所定用紙 ：31ページの「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	全 員	所定用紙
写 真（2枚）	全 員	縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向きで撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
卒業見込証明書等 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学(部)長が作成したもの。日本語又は英語で発行されたものに限り。ただし、本学理学部及び工学部在籍者は不要です。高等専門学校の専攻科在籍者は卒業見込証明書と併せて、学位授与を申請する旨の証明書を提出してください。
学位(取得見込)証明書等 (オリジナルを提出(コピー不可))	出願資格(6)で 出願する者	・学位(取得見込)証明書 ・学位を取得(見込)した大学等が受けた認証評価の結果を証明するもの。(評価機関又は大学等の長が発行したもの。) 16ページ及び24ページの(注1)を参照してください。
成績証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学(部)長が作成し厳封したもの。日本語又は英語で発行されたものに限り。ただし、本学理学部及び工学部在籍者は不要です。高等専門学校の専攻科在籍者は本科及び専攻科の成績証明書を提出してください。
志 望 理 由 書	全 員	所定用紙 ：本教育部を志望する理由並びに指導希望教員の氏名を記入してください。
職 務 内 容 調 書	社会人入試志願者	所定用紙 ：職務内容等、研究活動状況を記入してください。
研究(希望)計画書	社会人入試志願者	所定用紙 ：希望する研究テーマ又は分野について、研究計画等を記入してください。
就 学 承 諾 書	社会人入試志願者	勤務先の所属長又は機関の長が作成したもの。(様式任意) 提出できない場合は、それに準ずるもの。(誓約書等)
検 定 料 (検定料受付証明書貼付台紙)	全 員	30,000円 ：所定の払込用紙を使って、銀行又は郵便局の受付窓口で払い込んでください。 「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に貼ってください。26ページ「3. 検定料の払込方法」を参照

受験票返送用封筒	全 員	定形封筒（長形3号(23.5cm×12cm)）に郵便番号・住所・氏名を明記し、410円分（速達料金を含む）の切手を貼ったもの。
住民票又は在留カードの写し	外国人志願者	住民票又は在留カードの写しを提出してください。出願者以外の世帯員については、証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。
日本語の語学力を証明する書類（コピー）	外国人志願者	日本語能力認定書（日本語能力試験）又は日本留学試験成績通知書を提出してください。ただし、国内の大学を卒業（見込）の者は、不要です。
推 薦 書	任 意 提 出	出身大学の指導教員又は社会人入試志願者は勤務先の上司が作成したもの。（様式任意）
提出書類等のチェックリスト	全 員	所定用紙 ：チェック欄の志願者欄□にチェック（✓）をしてください。

- (注) 1. 改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は戸籍抄本（コピー不可）を添付してください。
2. 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
3. 証明書については、オリジナルが1部しか発行されない場合で、提出後に返還を要する場合はご連絡ください。
4. 出願書類のうち外国語で書かれたものは、全て（成績証明書を含む）日本語の訳文を添付してください。（英語で書かれているものについては不要です。）

3. 検定料の払込方法

- (1) 検定料 30,000円
令和7年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続き等の詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。
(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427>)
- (2) 払込期間
令和7年7月11日（金）～7月23日（水）
- (3) 払込場所
銀行又は郵便局の受付窓口
払込手数料は、志願者本人の負担となります。
※ATM（現金自動預払機）は使用不可。必ず窓口で払い込んでください。
- (4) 払込方法
① 綴じ込みの「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず銀行又は郵便局の受付窓口【ATM（現金自動預払機）は使用不可】で払い込んでください。
② 払込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に確実に貼り付けて提出してください。
③ 外国から振込みを行う場合は、リフティングチャージにかかわる手数料 2,500円も志願者負担となりますので 32,500円（振込手数料別）を振り込んでください。リフティングチャージ以外の振込手数料も、全て志願者本人の負担となります。
その場合、所定の払込用紙は使用できませんので、事前に以下の連絡先へお知らせください。
【問合せ先】〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学財務部財務課 収入担当
（電話）096-342-3176
- (5) 出願に際しての留意事項
① 検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
② 次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。
(ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
(イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
③ 返還にかかる振込手数料は志願者の負担となります。

【返還請求の方法】

①～⑦までの事項を明記した「検定料返還請求書」（様式自由）を作成し、必ず「検定料受付証明書（台紙貼り付け用）」を別紙に貼付して速やかに下記送付先に郵送してください。

①返還請求の理由

②志願者氏名 （氏名の右側に押印）

③志望研究科・教育部

④金額

⑤支払日

⑥連絡先〔郵便番号、現住所、電話番号〕

⑦振込口座

〔銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義（ふりがなも記入）、口座名義人と志願者との続柄〕

- ・返還請求の受付は令和8年3月31日（火）まで（必着）とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。
- ・返還請求書の到着確認をしたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学財務部財務課 収入担当
問合せ先：電話 096-342-3176

※外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課（nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp）へ連絡してください。

なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

4. 合格者発表

令和7年9月1日（月）

合格者には、合格通知書を郵送します。また、参考までに熊本大学のウェブサイト（<https://www.kumamoto-u.ac.jp>）に、合格者の受験番号を掲載します。

なお、ウェブサイトへの掲載は11時頃を予定していますが、当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。また、多数のアクセスにより、一時的に応答が遅くなったり、回線の障害が発生し閲覧ができなくなることも予想されますので、ご留意願います。

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

電話等による合否の照会には一切応じません。

5. 入学手続等

入学手続等の詳細については令和8年2月上旬頃に郵送する入学手続案内にてお知らせします。

(1) 入学手続

・入学手続はインターネット入学手続システムを利用して行います。

・入学手続時の必要経費：入学金（予定額） 282,000円

なお、入学手続期間中に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円 後期分 267,900円）（予定額）

※入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

災害救助法が適用される災害で、学資負担者が災害救助法適用地域に居住し、被災したことにより、入学金及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学金及び授業料の全額又は半額の納付が免除（半額免除の場合で入学金徴収猶予が許可された場合は入学金の納付が一定期間猶予）される制度があります。

※災害発生後1年以内に納付する入学料及び授業料を対象とします。

問合せ先：熊本大学学生支援部学生生活課経済支援担当 電話 096-342-2126

(4) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請資格に該当する者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料については全額又は半額の納付が免除されるか、若しくは全額の納付が猶予され、授業料については全額又は半額の納付が免除される制度があります。

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除は、申請者のうち学力基準と家計基準の両方を満たした者について、本学の予算の範囲内で、家計困窮度の高い者から順に選考を行います。

このうち、入学料及び授業料免除の学力基準は、本人の属する研究科又は教育部における入学試験の成績が上位2分の1以内の者又は学部等における学業成績が上位2分の1以内の者となり、入学料徴収猶予の学力基準は、本人の属する研究科又は教育部における入学試験に合格した者となります。

このため、入学料及び授業料免除においては、学力基準を満たしていない場合は、家計困窮度が高い状況でも入学料及び授業料免除は許可されません。

なお、高等教育の修学支援新制度（以下「新制度」という。）は学部生のみが対象のため、大学院では新制度による授業料免除はありません。このため、学部生のときに新制度又は大学独自の免除制度により入学料及び授業料免除が許可されていた場合でも、大学院でも入学料及び授業料免除が許可されるとは限りませんので、注意してください。

また、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の被害を受けたことで入学料及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料及び授業料の全額又は半額の納付が免除（半額免除の場合で入学料徴収猶予が許可された場合は入学料の納付が一定期間猶予）される制度があります。

この他にも、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変したことで授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料の全額又は半額の納付が免除される制度があります。

6. 奨学金

日本学生支援機構奨学金の申込みを行い、奨学生に採用された場合、第一種奨学金（月額50,000円、88,000円から選択）、又は第二種奨学金（月額50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択）の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。

7. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する者は、次のとおり申し込んでください。入居期間は、原則として半年以内とします。

なお、不合格になった場合・空室がない場合には、入居することができません。

(1) 入居申請について

以下の本学ウェブサイトで詳細を確認してください。

（1月上旬ごろ掲載予定）

募集要項をご確認のうえ、本学の受入責任者（指導教員など）を通じて申請してください。

【ウェブサイトアドレス】

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/shinsei>

(2) 入居申請期限

令和8年1月30日（金）まで

※変更となる可能性があるため、申し込み前に必ず募集要項をご確認ください。

(3) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部 国際教育課
電話 096-342-2160
FAX 096-342-2130
E-mail gji-ryugaku@jim.kumamoto-u.ac.jp

8. 障がい者を有する入学志願者との事前相談

障がい者を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、令和7年7月15日（火）までに自然科学系事務課大学院教務・国際担当(096-342-3013)に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

（相談の方法）

①事前相談票及び医師の診断書を自然科学系事務課大学院教務・国際担当に郵送により提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

②事前相談票は、以下の本学ウェブサイト掲載の様式を利用してください。

③配慮の内容については、以下の本学ウェブサイト掲載の「これまで実施した受験上の配慮の例」を参考にしてください。

【ウェブサイト】 <https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/>

9. 注意事項

- (1) 出願に当たっては、**あらかじめ指導希望教員に連絡をとり、相談してください。**指導希望教員が分からないなど、出願等に関して不明な点があれば、熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当（電話 096-342-3013）へ問い合わせてください。
- (2) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び検定料、出願書類の返還等はできません。
- (3) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。
- (4) 筆記試験の試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始時刻後 30 分以内であれば受験を認めます。
- (5) 口述試験又は面接の集合時刻に遅刻をした場合は、試験を受験できないことがあります。
- (6) 試験時間終了まで退室は認めません。
- (7) 不正行為をした者の解答は無効とし、以後の受験を認めません。試験時間中に、次のものを使用してはいけません。
携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。）。携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験時間中に、これらを身につけていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。試験場において他の受験生の迷惑となる行為をした場合や、試験監督者等の指示に従わない場合には、不正行為となることがあります。その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為は、不正行為となることがあります。
- (8) **受験票は、合格通知書を受領するまで保管してください。**

10. 問合せ先

受験に関する問合せは、熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当（電話 096-342-3013）で受け付けます。

なお、過去の入試問題は、熊本大学附属図書館（電話 096-342-2213）で閲覧できます。

〔英語での問合せ先〕自然科学系事務課 大学院教務・国際担当 096-342-3016

出願資格の審査

一般入試の出願資格 (9) 又は (10) 及び社会人入試の出願資格 (9) 又は (10) で出願しようとする者は、出願資格の事前審査を次のとおり行います。

(1) 出願資格審査に必要な書類

- ① 出願資格審査申請書〔所定用紙〕
- ② 最終学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書
（日本語又は英語で発行されたものに限ります。）
- ③ 最終学校の成績証明書（日本語又は英語で発行されたものに限ります。）
- ④ 研究内容証明書（研究期間を記載のこと）〔様式任意〕

（注）公表論文・研究業績がある場合は、写し及び業績一覧（リスト）を添付してください。

(2) 資格審査申請書等の提出期間

令和7年6月9日（月）～6月12日（木）17時

郵送の場合は、「簡易書留」とし、封筒表面に「大学院自然科学教育部（博士前期課程）出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

〔提出先〕〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当

(3) 資格審査の結果

資格審査の結果は、審査終了後、本人あてに通知します。

個人情報の取り扱い

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報については、入学選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続に係る業務で利用します。
- (2) 入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。
- (3) 入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務で利用します。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。
- (5) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を、入学選抜に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

(注) 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

令和7年度(4月入学) 入学試験実施状況表

熊本大学大学院自然科学教育部博士前期課程

専攻名	募集人員	選抜区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
理学専攻	110	一般	122	118	111	99
		社会人	0	0	0	0
		外国人	3	3	2	1
		学部3年次	0	0	0	0
		IJEP	0	0	0	0
		合計	125	121	113	100
土木建築学専攻	75	一般	35	35	35	34
		社会人	1	1	1	1
		外国人	7	7	6	6
		学部3年次	0	0	0	0
		推薦	63	63	63	63
		推薦自己	1	1	1	1
		IJEP	5	5	4	3
		合計	112	112	110	108
機械システム工学専攻	55	一般	36	29	26	23
		社会人	0	0	0	0
		外国人	6	6	6	5
		学部3年次	0	0	0	0
		推薦	37	37	37	37
		推薦自己	0	0	0	0
		IJEP	0	0	0	0
合計	79	72	69	65		
電気電子工学専攻	63	一般	13	13	12	10
		社会人	0	0	0	0
		外国人	0	0	0	0
		学部3年次	0	0	0	0
		推薦	49	49	49	49
		推薦自己	3	3	1	1
		IJEP	0	0	0	0
合計	65	65	62	60		
材料・応用化学専攻	90	一般	52	50	42	36
		社会人	0	0	0	0
		外国人	1	1	1	1
		学部3年次	0	0	0	0
		推薦	58	58	58	57
		推薦自己	1	1	1	1
		IJEP	0	0	0	0
合計	112	110	102	95		
半導体・情報数理専攻	120	一般	27	23	22	19
		社会人	0	0	0	0
		外国人	3	3	1	1
		学部3年次	0	0	0	0
		推薦	86	85	85	83
		推薦自己	10	10	8	8
		IJEP	0	0	0	0
合計	126	121	116	111		
合計	513	一般	285	268	248	221
		社会人	1	1	1	1
		外国人	20	20	16	14
		学部3年次	0	0	0	0
		推薦	293	292	292	289
		推薦自己	15	15	11	11
		IJEP	5	5	4	3
総計	619	601	572	539		

※表中の「一般」は一般入試、「社会人」は社会人入試、「IJEP」は外国人のための英語による特別コース入試を示す。

【(博士前期課程)入学志願票の記入上の注意】

1. 入試区分等	募集区分	第1期を○で囲んでください。推薦入試の場合は不要です。
	入試区分	該当する入試区分の番号を○で囲んでください。
	受験番号	記入しないでください。
2. 氏名	フリガナ 氏 名	氏と名を分けて記入してください。 外国人の方のみ、ミドルネームまで記入してください。
	3. 生年月日等	生年月日
	性別	該当する性別の番号を○で囲んでください。
4. 出願資格 (出身大学等)	出身大学等 所在都道府県	都道府県名を記入してください。
	出身大学等	国立・公立・私立の中から該当するものを○で囲んでください。 卒業した大学名、学部名、学科名を記入してください。 大学卒業以外の方は出来るだけ詳細に卒業学校を記入してください。
	出身大学コード	別表2を参照の上、左詰でコードを記入してください。 (例)熊本大学→0384
	卒業見込・卒業の別	該当する番号を○で囲んでください。
	卒業年月	卒業(見込み)の年月を西暦4桁、月2桁の合計6桁で記入してください。 (例)令和8年3月卒業(見込み)→202603 (例)平成28年3月卒業→201603
	出身大学所在地 コード	別表1を参照の上、2桁のコードを記入してください。 (例)熊本県→43
5. 旧学生番号	旧学生番号	熊本大学の学部を卒業予定で、期間を挟まずに自然科学教育部に志願される方は、現在の学生番号を記入してください。 これに該当しない方は記入の必要はありません。
6. 志望専攻等	志望専攻	志望する専攻名を記入してください。
	志望専攻コード	志望する専攻のコードを、別表3を参照の上、記入してください。
	志望コース・教育プログラム (建築学教育プログラム志望者は教育系)	志望するコース・教育プログラム名を第一志望のみ記入してください。 また、建築学教育プログラムを志望する方は教育系を記入してください。
	志望コース・教育プログラムコード	志望するコース・教育プログラムのコードを別表3を参照の上、第一志望のみ記入してください。 建築学教育プログラムを志望する方は教育系のコードを記入してください。
7. 住所	現住所	郵便番号、現住所、電話番号及びEメールアドレスを記入してください。
	緊急連絡先	現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。
8. その他	社会人区分	入学が許可された場合、その後の状況が次に該当する場合は『1』を、該当しない場合は『2』を○で囲んでください。 ・給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方(ただし企業等を退職した方及び主婦の方も含みます。)
	留学生区分	留学生である場合は、該当する番号を○で囲んでください。 留学生でない場合は記入の必要はありません。
(裏面) 履歴事項	学歴	学歴については、外国人留学生志願者は日本の小学校に相当する学校からの学校教育のすべて(学校所在地は番地まで詳細に)を、その他の者は、高等学校卒業から記入してください。
	職歴	在職中の者は、職歴欄の最後に入学後の予定を記載してください。(例:在職のまま・休暇・退職・未定等)

※入学志願票及びその他の書類については、必ず志願者本人が、後で消せない黒のボールペンを使用し、楷書で明確に記入してください。鉛筆や消せるペンの使用は認めません。(ダウンロードして利用する書類については、パソコンによる入力も可。)

出身大学所在地コード(別表 1)

県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等
01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県	50	外国
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県		
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県		
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県		
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県		
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県		
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県		
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県		
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県		
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県		
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県		
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県				

大学等コード（別表2）

コード	学校名	コード	学校名
北海道		宮城県	
0100	北海道大学	0132	東北大学
0104	北海道教育大学	0136	宮城教育大学
0104	北海道教育大学札幌校	1116	宮城大学
0104	北海道教育大学函館校	2061	仙台大学
0104	北海道教育大学旭川校	2062	東北学院大学
0104	北海道教育大学釧路校	2063	東北工業大学
0104	北海道教育大学岩見沢校	2065	東北医科薬科大学
0108	室蘭工業大学	2067	宮城学院女子大学
0112	小樽商科大学	2068	石巻専修大学
0116	帯広畜産大学	2070	東北文化学園大学
0120	北見工業大学	2071	尚綱学院大学
0404	旭川医科大学	5062	尚綱学院大学女子短期大学部
1100	札幌医科大学	秋田県	
1102	公立ほこだて未来大学	0140	秋田大学
1104	釧路公立大学	1120	秋田県立大学
2001	札幌大学	1121	国際教養大学
2002	札幌学院大学	2080	ノースアジア大学
2005	北星学園大学	5084	日本赤十字秋田短期大学
2006	北海学園大学	山形県	
2007	北海道科学大学	0144	山形大学
2008	酪農学園大学	1122	山形県立保健医療大学
2010	北海道薬科大学	2090	東北芸術工科大学
2011	北海道医療大学	2091	東北公益文科大学
2012	北海学園北見大学	4372	山形県立米沢女子短期大学
2013	北海道東海大学	福島県	
2014	道都大学	0148	福島大学
2015	北海道情報大学	1124	福島県立医科大学
2016	札幌国際大学	1128	会津大学
2017	北翔大学	2100	郡山女子大学
2018	千歳科学技術大学	2103	いわき明星大学
2019	苫小牧駒澤大学	4376	会津大学短期大学部
2020	日本赤十字北海道看護大学	5093	郡山女子大学短期大学部
2021	北海道文教大学	茨城県	
2022	天使大学	0152	茨城大学
2023	育英館大学	0408	筑波大学
5020	北翔大学短期大学部	1132	茨城県立医療大学
5023	酪農学園大学短期大学部	2113	茨城キリスト教大学
5026	札幌国際大学短期大学部	2114	流通経済大学
青森県		2115	常磐大学
0124	弘前大学	栃木県	
1112	青森公立大学	0156	宇都宮大学
1113	青森県立保健大学	2128	足利工業大学
2039	青森大学	2130	白鷗大学
2041	弘前学院大学	2131	作新学院大学
2042	八戸工業大学	2133	国際医療福祉大学
2043	八戸学院大学	2134	宇都宮共和大学
2044	青森中央学院大学	2142	獨協医科大学
5040	青森短期大学	5128	宇都宮短期大学
岩手県		群馬県	
0128	岩手大学	0160	群馬大学
1114	岩手県立大学	1136	高崎経済大学
2053	富士大学	1138	前橋工科大学
2054	盛岡大学	1140	群馬県立女子大学

コード	学校名	コード	学校名
1142	群馬県立県民健康科学大学	0176	東京医科歯科大学
2124	創造学園大学	0180	東京外国語大学
2132	群馬医療福祉大学	0184	東京芸術大学
2137	高崎健康福祉大学	0192	東京工業大学
2138	高崎商科大学	0204	お茶の水女子大学
2139	上武大学	0208	東京学芸大学
2142	関東学園大学	0212	東京農工大学
2143	共愛学園前橋国際大学	0216	電気通信大学
2144	東京福祉大学	0220	一橋大学
5137	高崎商科大学短期大学部	0504	東京海洋大学
2138	新島学園短期大学	1149	東京都立大学
5139	関東短期大学	2165	目白大学
5141	高崎健康福祉大学短期大学部	2179	東洋学園大学
埼玉県		2190	青山学院大学
0164	埼玉大学	2191	上野学園大学
1143	埼玉県立大学	2192	大妻女子大学
2136	ものづくり大学	2194	北里大学
2145	共栄大学	2195	共立女子大学
2146	埼玉学園大学	2196	共立薬科大学
2147	尚美学園大学	2197	慶応義塾大学
2149	西武文理大学	2198	工学院大学
2150	十文字学園女子大学	2199	國學院大学
2151	平成国際大学	2200	国土館大学
2152	跡見学園女子大学	2201	駒沢大学
2153	東京国際大学	2202	実践女子大学
2154	城西大学	2203	芝浦工業大学
2156	獨協大学	2204	順天堂大学
2158	文教大学	2206	昭和大学
2161	埼玉工業大学	2207	昭和女子大学
2162	駿河台大学	2208	昭和薬科大学
2164	文京学院大学	2212	成城大学
2209	女子栄養大学	2214	清泉女子大学
千葉県		2216	専修大学
0168	千葉大学	2218	大正大学
2123	千葉科学大学	2219	大東文化大学
2159	明海大学	2220	高千穂大学
2168	清和大学	2221	拓殖大学
2169	東京成徳大学	2222	多摩美術大学
2170	城西国際大学	2223	中央大学
2171	淑徳大学	2224	東海大学
2172	敬愛大学	2226	東京家政大学
2173	千葉工業大学	2227	東京家政学院大学
2174	千葉商科大学	2230	東京女子大学
2176	麗澤大学	2232	東京電機大学
2177	和洋女子大学	2233	東京農業大学
2181	神田外語大学	2234	東京薬科大学
2182	帝京平成大学	2235	東京理科大学
2184	秀明大学	2236	東邦大学
2185	川村学園女子大学	2237	東洋大学
2186	東京情報大学	2238	東京音楽大学
2188	聖徳大学	2239	二松学舎大学
2189	江戸川大学	2240	日本大学
5172	聖徳大学短期大学部	2242	日本歯科大学
東京都		2243	日本社会事業大学
0172	東京大学	2244	日本女子大学

コード	学校名	コード	学校名
2245	日本女子体育大学	5249	文京学院短期大学
2247	ルーテル学院大学	5256	立教女学院短期大学
2249	法政大学	神奈川県	
2250	星薬科大学	0224	横浜国立大学
2251	武蔵大学	1152	横浜市立大学
2252	東京都市大学	1153	神奈川県立保健福祉大学
2253	武蔵野音楽大学	2332	神奈川大学
2254	明治大学	2333	関東学院大学
2255	明治学院大学	2335	フェリス女学院大学
2256	明治薬科大学	2336	横浜商科大学
2257	立教大学	2352	麻布大学
2258	立正大学	2355	湘南工科大学
2259	早稲田大学	2356	相模女子大学
2295	駒沢女子大学	2360	神奈川工科大学
2296	亜細亜大学	2361	産業能率大学
2297	桜美林大学	2362	昭和音楽大学
2299	国際基督教大学	2363	桐蔭横浜大学
2300	白百合女子大学	2364	東洋英和女学院大学
2301	成蹊大学	2365	松蔭大学
2302	玉川大学	5339	昭和音楽大学短期大学部
2303	津田塾大学	5356	相模女子大学短期大学部
2304	帝京大学	新潟県	
2305	東京経済大学	0228	新潟大学
2311	武蔵野大学	0432	長岡技術科学大学
2313	明星大学	0452	上越教育大学
2314	和光大学	1155	新潟県立看護大学
2315	杏林大学	2367	長岡大学
2316	創価大学	2368	新潟医療福祉大学
2317	日本文化大学	2369	新潟青陵大学
2319	東京工科大学	2370	新潟工科大学
2321	恵泉女学園大学	2371	長岡造形大学
2322	多摩大学	2372	新潟経営大学
2323	東京純心大学	2373	新潟国際情報大学
2324	嘉悦大学	2374	敬和学園大学
2326	東京富士大学	2375	新潟薬科大学
2327	LEC東京リーガルマインド大学院大学	2377	新潟産業大学
2328	デジタルハリウッド大学	富山県	
2329	白梅学園大学	0232	富山大学
2330	東京医療保健大学	0424	富山医科薬科大学
2358	東京工芸大学	1160	富山県立大学
5192	青山学院女子短期大学部	2378	高岡法科大学
5196	大妻女子大学短期大学部	2379	富山国際大学
5200	共立女子短期大学	4430	富山県立大学短期大学部
5208	実践女子大学短期大学部	石川県	
5211	昭和女子大学短期大学部	0236	金沢大学
5213	女子栄養大学短期大学部	1163	石川県立大学
5214	女子美術大学短期大学部	1164	金沢美術工芸大学
5226	東京家政学院短期大学	1165	石川県立看護大学
5227	東京家政大学短期大学部	2386	金沢星陵大学
5231	東京成徳短期大学	2387	金沢工業大学
5233	東京農業大学短期大学部	2390	金沢学院大学
5242	嘉悦大学短期大学部	2391	金城大学
5246	日本大学短期大学部	5387	北陸学院短期大学
5247	東京富士大学短期大学部	5389	金沢星陵大学女子短期大学部

コード	学校名	コード	学校名
5390	小松短期大学	愛知県	
福井県		0260	名古屋大学
0508	福井大学	0264	名古屋工業大学
1166	福井県立大学	0268	愛知教育大学
2395	福井工業大学	0436	豊橋技術科学大学
2396	仁愛大学	1196	愛知県立大学
山梨県		1204	名古屋市立大学
0500	山梨大学	1208	愛知県立芸術大学
1172	都留文科大学	1214	愛知県立看護大学
1177	山梨県立大学	2459	愛知工科大学
2404	山梨学院大学	2460	名古屋産業大学
2405	帝京科学大学	2461	人間環境大学
2407	山梨英和大学	2462	名古屋文理大学
5406	山梨学院短期大学	2463	愛知みずほ大学
長野県		2464	愛知学院大学
0248	信州大学	2465	愛知工業大学
1182	長野県看護大学	2466	金城学院大学
2417	長野大学	2467	椋山女学園大学
2418	松本歯科大学	2468	大同大学
2419	諏訪東京理科大学	2469	中京大学
2420	松本大学	2470	同朋大学
2421	清泉女学院大学	2471	名古屋学院大学
4452	長野県短期大学	2472	名古屋商科大学
5421	松本大学松商短期大学部	2473	名古屋女子大学
5425	信州短期大学	2474	南山大学
岐阜県		2475	日本福祉大学
0252	岐阜大学	2476	名城大学
1184	岐阜薬科大学	2478	豊田工業大学
1185	岐阜県立看護大学	2479	名古屋外国語大学
2431	中京学院大学	2481	愛知産業大学
2432	岐阜協立大学	2482	東海学園大学
2433	岐阜女子大学	2483	豊橋創造大学
2434	朝日大学	2484	愛知東邦大学
2435	岐阜聖徳学園大学	2485	星城大学
2436	東海学院大学	2487	桜花学園大学
2437	中部学院大学	2488	愛知大学
静岡県		2489	愛知学泉大学
0256	静岡大学	2490	至学館大学
0412	浜松医科大学	2491	中部大学
1190	静岡県立大学	2492	藤田保健衛生大学
2449	静岡福祉大学	2493	名古屋芸術大学
2450	浜松学院大学	2495	愛知淑徳大学
2451	静岡英和学院大学	2496	名古屋経済大学
2452	常葉学園大学	2499	名古屋学芸大学
2453	浜松大学	5463	豊橋創造大学短期大学部
2454	静岡理工科大学	5464	愛知学院大学短期大学部
2455	聖隷クリストファー大学	5468	名古屋学芸大学短期大学部
2456	静岡産業大学	5471	名古屋文理大学短期大学部
2457	静岡文化芸術大学	5473	名古屋女子大学短期大学部
2458	富士常葉大学	5475	名古屋短期大学
4461	静岡県立大学短期大学部	5478	愛知みずほ大学短期大学部
5449	静岡福祉大学短期大学部	5482	光陵女子短期大学
5451	静岡英和学院大学短期大学部	5485	愛知工科大学自動車短期大学
5452	常葉学園短期大学	5489	愛知大学短期大学部

コード	学校名	コード	学校名
5492	名古屋経済大学短期大学部	5548	龍谷大学短期大学部
5494	岡崎女子短期大学	5561	京都文教短期大学
5495	至学館大学短期大学部	5570	明治鍼灸大学医療技術短期大学部
5496	藤田保健衛生大学短期大学	大阪府	
三重県		0292	大阪大学
0272	三重大学	0296	大阪外国語大学
1215	三重県立看護大学	0300	大阪教育大学
2497	三重中京大学	1236	大阪市立大学
2498	四日市大学	1243	大阪府立大学
2517	皇學館大学	2577	大阪経済大学
2518	鈴鹿医療科学大学	2578	大阪工業大学
2519	鈴鹿大学	2580	相愛大学
4480	三重短期大学	2581	桃山学院大学
5521	三重中京大学短期大学部	2582	摂南大学
滋賀県		2583	プール学院大学
0276	滋賀大学	2602	大阪医科大学
0420	滋賀医科大学	2604	大阪学院大学
1216	滋賀県立大学	2605	大阪芸術大学
2526	平安女学院大学	2606	大阪産業大学
2527	聖泉大学	2607	大阪樟蔭女子大学
2528	長浜バイオ大学	2608	大阪商業大学
5547	平安女学院大学短期大学部	2610	大阪電気通信大学
京都府		2612	大阪大谷大学
0280	京都大学	2613	追手門学院大学
0284	京都教育大学	2614	関西大学
0288	京都工芸繊維大学	2616	関西外国語大学
1220	京都市立芸術大学	2617	近畿大学
1224	京都府立大学	2618	四天王寺国際仏教大学
1228	京都府立医科大学	2620	帝塚山学院大学
2539	大谷大学	2621	梅花女子大学
2540	京都外国語大学	2622	阪南大学
2541	京都産業大学	2623	大阪経済法科大学
2542	京都女子大学	2624	大阪国際大学
2543	京都薬科大学	2625	関西福祉科学大学
2544	京都光華女子大学	2626	太成学院大学
2545	種智院大学	2628	大阪観光大学
2546	京都橘大学	2629	大阪人間科学大学
2547	同志社大学	2630	羽衣国際大学
2548	同志社女子大学	2631	大阪成蹊大学
2549	京都ノートルダム女子大学	2632	関西医療大学
2550	花園大学	2633	千里金蘭大学
2551	佛教大学	2635	大阪女学院大学
2552	立命館大学	2637	大阪青山大学
2553	龍谷大学	5582	大阪成蹊短期大学
2554	京都学園大学	5583	大阪女学院短期大学
2556	明治国際医療大学	5585	関西外国語大学短期大学部
2557	京都芸術大学	5589	大阪芸術大学短期大学部
2558	京都文教大学	5605	大阪学院短期大学
2559	福知山公立大学	5606	大阪産業大学短期大学部
2560	京都嵯峨芸術大学	5612	関西女子短期大学
4496	京都市立看護短期大学	5613	近畿大学短期大学部
5540	大谷大学短期大学部	5614	千里金蘭大学短期大学部
5541	華頂短期大学	5615	大阪薫英女子短期大学
5543	京都女子大学短期大学部		
5545	京都光華女子大学短期大学部		

コード	学校名	コード	学校名
5617	四天王寺国際仏教大学短期大学部		和歌山県
5620	大阪国際大学短期大学部	0302	和歌山大学
5621	梅花女子大学短期大学部	1268	和歌山県立医科大学
	兵庫県		鳥取県
0304	神戸大学	0324	鳥取大学
0464	兵庫教育大学	2710	公立鳥取環境大学
1248	神戸市外国語大学		鳥根県
1258	神戸市看護大学	0512	鳥根大学
1263	兵庫県立大学	1277	鳥根県立大学
2643	甲南大学	4535	鳥根県立看護短期大学
2644	甲南女子大学	4536	鳥根県立鳥根女子短期大学
2645	神戸海星女子学院大学		岡山県
2646	神戸学院大学	0332	岡山大学
2647	神戸女子大学	1278	岡山県立大学
2648	神戸薬科大学	2725	吉備国際大学
2649	神戸松蔭女子学院大学	2726	岡山商科大学
2650	神戸国際大学	2727	岡山理科大学
2651	兵庫大学	2728	くらしき作陽大学
2667	聖トマス大学	2729	ノートルダム清心女子大学
2668	大手前大学	2731	就実大学
2669	関西学院大学	2732	川崎医療福祉大学
2670	甲子園大学	2733	山陽学園大学
2671	神戸女学院大学	2734	倉敷芸術科学大学
2672	聖和大学	2735	岡山学院大学
2673	園田学園女子大学	2736	中国学園大学
2674	武庫川女子大学	2743	美作大学
2677	姫路獨協大学	4546	新見公立短期大学
2678	流通科学大学	5726	就実短期大学
2679	神戸芸術工科大学	5727	岡山短期大学
2681	関西国際大学	5728	作陽音楽短期大学
2683	神戸医療未来大学	5729	吉備国際大学短期大学部
2684	神戸ファッション造形大学	5730	中国短期大学
5584	大手前短期大学	5731	美作大学短期大学部
5646	神戸女子短期大学	5732	山陽学園短期大学
5647	神戸常磐短期大学	5733	川崎医療短期大学
5649	神戸松蔭女子学院大学短期大学部		広島県
5673	聖和大学短期大学部	0336	広島大学
5674	園田学園女子大学短期大学部	1282	県立広島大学
5675	産業技術短期大学	1283	尾道市立大学
5677	兵庫大学短期大学部	1287	広島市立大学
5679	武庫川女子大学短期大学部	2745	広島経済大学
5681	姫路日ノ本短期大学	2746	広島工業大学
	奈良県	2747	広島修道大学
0312	奈良教育大学	2748	広島女学院大学
0316	奈良女子大学	2749	広島国際学院大学
1264	奈良県立医科大学	2750	広島文教女子大学
1266	奈良県立大学	2751	安田女子大学
2690	帝塚山大学	2753	比治山大学
2691	天理大学	2755	広島文化学園大学
2692	奈良大学	4549	福山市立大学
2693	奈良学園大学	5745	鈴峯女子短期大学
2694	畿央大学	5747	比治山大学短期大学部
5691	畿央大学短期大学部	5751	広島文科短期大学
5696	白鳳短期大学		

コード	学校名	コード	学校名
5754	安田女子短期大学	2855	福岡工業大学
5756	呉大学短期大学部	2857	久留米工業大学
山口県		2858	産業医科大学
0340	山口大学	2859	筑紫女学園大学
1288	下関市立大学	2860	福岡女学院大学
1292	山口県立大学	2861	西南女学院大学
2764	梅光学院大学	2862	九州情報大学
2765	周南公立大学	2863	福岡国際大学
2766	東亜大学	2864	九州栄養福祉大学
2767	山陽小野田市立山口東京理科大学	5828	九州女子短期大学
2768	至誠館大学	5830	西南女学院大学短期大学部
2769	宇部フロンティア大学	5831	東筑紫短期大学
徳島県		5847	福岡女子短期大学
0344	徳島大学	5856	筑紫女学園大学短期大学部
0476	鳴門教育大学	2854	福岡大学
2779	四国大学	5859	福岡工業大学短期大学部
2780	徳島文理大学	5860	福岡女学院大学短期大学部
5779	四国大学短期大学部	5865	聖マリア学院短期大学
5780	徳島文理大学短期大学部	佐賀県	
香川県		0524	佐賀大学
0516	香川大学	5871	佐賀女子短期大学
1300	香川県立保健医療大学	長崎県	
2791	高松大学	0380	長崎大学
5794	高松短期大学	1328	長崎県立大学
愛媛県		1329	県立長崎シーボルト大学
0352	愛媛大学	2882	長崎総合科学大学
1305	愛媛県立医療技術大学	2883	活水女子大学
2803	松山大学	2884	長崎純心大学
2804	聖カタリナ大学	2885	長崎国際大学
2805	松山東雲女子大学	2886	長崎外国語大学
5803	今治明德短期大学	2887	長崎ウエスレヤン大学
5806	聖カタリナ大学短期大学部	5888	長崎外国語短期大学
5807	松山東雲短期大学	熊本県	
高知県		0384	熊本大学
0520	高知大学	1332	熊本県立大学
1308	高知県立大学	2903	崇城大学
2810	高知工科大学	2904	熊本学園大学
福岡県		2905	尚綱大学
0360	九州工業大学	2906	九州ルーテル学院大学
0364	福岡教育大学	2907	九州看護福祉大学
0368	九州大学	2908	平成音楽大学
1312	北九州市立大学	2909	熊本保健科学大学
1316	九州歯科大学	2944	東海大学(熊本・阿蘇キャンパス)
1320	福岡女子大学	3406	尚綱大学短期大学部
1322	福岡県立大学	3407	中九州短期大学
2827	九州共立大学	大分県	
2828	九州女子大学	0528	大分大学
2829	九州国際大学	1334	大分県立看護科学大学
2830	福岡歯科大学	2914	日本文理大学
2847	九州産業大学	2915	別府大学
2848	久留米大学	2916	立命館アジア太平洋大学
2849	西南学院大学	4612	大分県立芸術文化短期大学
2851	東和大学	5918	別府大学短期大学部
2852	中村学園大学	宮崎県	
2853	西日本工業大学	0532	宮崎大学

コード	学校名	コード	学校名
1336	宮崎公立大学	31091D	米子工業高専
1338	宮崎県立看護大学	32091K	松江工業高専
2929	南九州大学	33091E	津山工業高専
2930	宮崎産業経営大学	34091A	広島商船高専
2931	宮崎国際大学	34092J	呉工業高専
2932	九州医療科学大学	35091F	徳山工業高専
5931	南九州短期大学	35092D	宇部工業高専
5932	宮崎女子短期大学	35093B	大島商船高専
鹿児島県		36091A	阿南工業高専
0396	鹿児島大学	37091G	香川高専高松
0480	鹿屋体育大学	37092E	香川高専詫間
2942	鹿児島国際大学	38091B	新居浜工業高専
2945	志学館大学	38092A	弓削商船高専
2946	鹿児島純心大学	39091H	高知工業高専
4620	鹿児島県立短期大学	40091C	北九州工業高専
5944	鹿児島女子短期大学	40092A	久留米工業高専
5945	鹿児島国際大学短期大学部	40093K	有明工業高専
沖縄県		42091D	佐世保工業高専
0400	琉球大学	43091K	熊本高専八代
1348	沖縄県立芸術大学	43092H	熊本高専熊本
1349	沖縄県立看護大学	44091E	大分工業高専
2953	沖縄国際大学	45091A	都城工業高専
2954	沖縄大学	46091F	鹿児島工業高専
2955	名桜大学	47091A	沖縄工業高専
高等専門学校		その他	
01091A	釧路工業高専	999999	その他大学等
01092J	旭川工業高専		
01093G	苫小牧工業高専		
01094E	函館工業高専		
02091F	八戸工業高専		
03091A	一関工業高専		
04091G	仙台高専名取		
04092E	仙台高専広瀬		
05091B	秋田工業高専		
06091H	鶴岡工業高専		
07091C	福島工業高専		
08091J	茨城工業高専		
09091D	小山工業高専		
10091K	群馬工業高専		
12091A	木更津工業高専		
13091F	東京工業高専		
15091G	長岡工業高専		
16091B	富山高専本郷		
16092A	富山高専射水		
17091H	石川工業高専		
18091C	福井工業高専		
20091D	長野工業高専		
21091K	岐阜工業高専		
22091E	沼津工業高専		
23091A	豊田工業高専		
24091F	鳥羽商船高専		
24092D	鈴鹿工業高専		
26091G	舞鶴工業高専		
28091H	明石工業高専		
29091C	奈良工業高専		
30091J	和歌山工業高専		

専攻・コース・教育プログラムコード（別表3）

専攻コード	専攻名	コース・ 教育プログ ラムコード	コース・教育プログラム名
10	理 学 専 攻	10	数 学 コース
		20	物理科学コース
		30	化 学 コース
		40	地球環境科学コース
		50	生物科学コース
20	土木建築学専攻	10	社会基盤工学教育プログラム
		20	地域デザイン教育プログラム
		30	建築学教育プログラム (建築学系)
		40	建築学教育プログラム (建築設計系)
		50	建築学教育プログラム (建築都市文化系)
30	機械システム工学専攻	10	機械工学教育プログラム
		20	機械システム教育プログラム
40	電気電子工学専攻	10	電気工学教育プログラム
		20	電子工学教育プログラム
50	材料・応用化学専攻	10	応用生命化学教育プログラム
		20	応用物質化学教育プログラム
		30	物質材料工学教育プログラム
60	半導体・情報数理専攻	10	半導体システム教育プログラム
		20	情報数理教育プログラム